

第2回屋久島町観光基本計画策定委員会 議事録

日時	令和7年2月27日（木）14:00～15:00	
場所	屋久島町役場本庁 2階会議室	
参加者	屋久島町 副町長 屋久島町議会 議長 屋久島町観光協会 会長 屋久島町商工会 会長 屋久島町区長連絡協議会 会長 屋久島町地域女性団体連絡協議会 会長 種子屋久農業協同組合 屋久島統括理事 熊毛支庁屋久島事務所 所長 公益財団法人 屋久島環境文化財団 事務局長 町民委員（公募委員） 町民委員（公募委員） 岩川 茂隆 石田尾 茂樹 後藤 慎 松本 和則 尾田 賢志 山崎 奈美子 岩川 原造 鮫島 典治 池田 洋一 中田 隆昭 小松 純哉	
内容	1. 開会 事務局： 時間となりましたので、ただいまから第2次屋久島町観光基本計画策定委員会の第2回会議を開会させていただきます。 まず、事務局からの報告をいたします。前回、第1回目の会議において「委嘱状」の交付を行ったところです。今回が初めての参加となる委員の皆さまには、机上に「委嘱状」を配布させていただいておりますので、ご確認の上、お受け取りくださいますようお願いいたします。 2. 協議事項 事務局： それでは、会次第2「協議事項」に移ります。 ここからの進行については、屋久島町観光基本計画策定委員会設置要綱第6条第1項により、本策定委員会委員長であり、議長となる岩川副町長をお願いいたします。よろしくをお願いします。 議長： 本日は第2回目の会議ということで、これまでに集約したアンケートの結果につきまして報告を受けまして、皆様からご意見をいただきたいと思います。 余談となりますが、皆さまにご心配をおかけしておりましたフェリー屋久島2に関しましては、ホームページ上で、3月28日の就航を目指し、仮予約を受付している状況です。このまま予定どおりに進みますと、ゴールデンウィーク前には、通常の状態に回復で	

きると思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、協議事項について協議を行います。事務局から協議の進行等で事前に報告はありますか。

事務局：

先程ありましたとおり、今回の会議は各種統計資料などを基に・・・

【 会議の進め方について説明 】

・・・資料については、(1) 町民・事業者アンケート調査結果についてでは、資料 1 と 2 を使い、また、資料 3 と 4 も併せて説明をさせていただくこととなります。

議長：

本日の会議では、屋久島町観光基本計画策定委員会（第 2 回）資料で説明を行います。参考資料 1 ～ 4 は今後、協議・検討を行っていく上での資料用として配布しているとのことです。また、議事の進行は、(1) ～ (6) の項目ごとに進めることを基本とし、(2) と (3) は関連があるため併せて説明を行い、説明後に委員の皆さまからのご発言をいただくという形で進めたいとのことです。報告どおりの流れで進めてよろしいでしょうか。

（ 「はい。」 という者あり ）

ありがとうございます。特にご意見等ないので報告どおりの流れで進めたいと思います。それでは(1)町民・事業者アンケート調査結果についての事務局の説明をお願いします。

策定支援事業者：

資料 1 ・ 2 の町民アンケートにてご説明いたします。

【 資料 1 ・ 2 について説明 】

・・・続いて「積極的に町内で消費をしてくれる観光客」、「リピーターとして何度も訪れてくれる方」といった回答が多くなっています。

議長：

ただいま事務局からアンケート結果について報告がありました。皆さま、こちらについて、ご意見・ご質問などありましたら、ご発言をお願いします。

（ 「ありません。」 という者あり ）

無いようですので、続きまして、(2)屋久島町観光の現状についてと、(3)次期観光計画におけるポイントについての説明をお願いします。

策定支援事業者：

資料 3 では、屋久島町の観光の現状としてデータを整理しています。

【 資料 3・4 について説明 】

・・・交通事業者の話でもありましたが、人材不足や高齢化等への対応策も検討し、観光客の受入れ体制を整える必要があると考えられます。

議長：

ただいま事務局の方から、(2)屋久島町観光の現状についてと、(3)次期観光計画におけるポイントについての説明がございました。

ご意見・ご質問などありましたら、ご発言をお願いします。

事務局：

事務局から補足です。先程、資料 4 の方で、次期観光計画におけるポイントということで 5 点整理をさせていただいておりますが、今後計画策定に向け、この視点に基づいて整理をしていきたいと思っております。

また、観光客数について、資料の 10 ページをご覧ください。全体的な意見としては、このままでよいが 44.2%で最も多いのですが、この内訳として参考資料の 39 ページに年代的な結果を載せています。そちらでは 20 歳代では、「増やした方がよい」が 65.4%、30 歳代の方々についても、「増やした方がよい」が 50.6%ということで若い世代は観光客を増やしてほしいという意見が多いといえます。なお、実務者レベルの担当者会議ではこの参考資料に基づいて説明を行っており、現在の計画では入込客数を 35 万人ということで目標設定し、現状ではコロナ禍等により目標達成はできていませんが、若い世代は観光客を「増やしてほしい」、一方で上の世代の方々については「現状でよい」と考えているというような状況もありますので議論をしていきたいと思いますという話をさせていただいております。また、現計画を作ったときには入込者数という設定で 35 万人としかできなかったのですが、平成 29 年から有人国境離島法による町民への補助制度ができて、町民の移動、離島割引カード利用者を除く設定もできるようになっています。そこについては担当者会議で協議を深めて策定委員会に提案をさせていただきたいと思っております。

議長：

事務局からの説明を受けまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

委員：

このままでよいという意見もありますが、交通アクセスを良くしてくださいという意見もあります。屋久島空港の延伸でジェット化が進んでいくと、それを見越して大手のホテルが進出してくると考えると、観光の町でありながら、観光客をどうするのかという点では、もう少し既存の宿泊施設を守るような施策を計画に入れるべきではないかと思いました。

議長：

ありがとうございます。他に皆様の方からご意見ございませんか。

委員：

35 万人という目標は、資料の 12～13 ページにあるとおり、純粹に島外の人だけではないということですね。

事務局：

その通りです。当時入込客数という算定方法しかなかったので、町民の方々と観光客の方々を含め、現在の計画では入込客数ということで 35 万人を目指しましょうということになっています。

委員：

事務局の方に伺います。全体的なアンケートの集約が 26% 台ということで、少し低いのではないかと考えますが、これに対してどのような評価をしていますか。それから、資料の作成について、この年になると緑の濃淡がわからなくなりまして、どっちがどっちか分かりづらいです。屋久島は自然なので、緑、また、海は青ですので、その辺の色で統一するというのは良いのですが、これを白黒コピーすると全部一緒になってしまいますので、その辺りも少しお考えがあればお願いします。

事務局：

26% ということについては、担当者の方でも少ないのではないかというご意見をいただいております。統計的にみるということで専門家の方からご説明をお願いしたいと思います。

策定支援事業者：

こういった住民の方にアンケートをする場合、分野によって多少の差はありつつも、我々の感覚的には大体 3 割くらいの目安でやっております。若干下回ってはいますが、異常に低いというわけではないと思います。何より回答数が 536 です。この結果を町民の総意とっていいくらい、統計学上の優位性が担保できるだけの実数はとれております。特段問題はないかなと思います。

強いて言えば、調査結果に対することというよりも、町民の関心がまだ 26.8% しか観光に向いていないというところの課題感が残念なところがありますが、結果について何か問題があるかというところではないと思います。

事務局：

資料の色については配慮が足りずに申し訳ありません。おっしゃるとおり、屋久島ということで、緑を使っていますが、今後の資料につきましては、配慮して作成をしたいと思います。

委員：

こちらの 26.8% について気になって調べてみました。郵便を使った調査では平均 50%、e-mail だと 30%、オンライン調査だと 29% であるとネット上ででていまして、電話で直接調査を行いますと 13% の回答率になるということでした。平均しますと、先程おっしゃられましたように、3 割くらいです。そこに前後していただいいのかなという見方の

ようですが、個人的にはもう少し欲しいなと思います。

議長：

他に何かご意見ございますか。よろしいでしょうか。

無いようですので、続きまして、(4)屋久島観光計画（現計画）の評価について、事務局の説明をお願いします。

策定支援事業者：

23 ページの資料5になります。こちらは、現行計画に載っております事業・・・

【 資料5について説明 】

・・・事業となっております。こちらについては、資料をご確認いただければと思います。26～28 ページが、グラフの事業毎に対応する事業名となっております。

事務局：

現在の計画は、資料 23 ページに基本方針というのが6項目と重点プロジェクトが挙げられています。この基本方針を達成するために、まず具体的施策というのを掲げております。基本方針1で具体的施策4項目、基本方針2で3項目といったような具体的施策を掲げておりまして、そしてその下に更に 25 ページにあります具体的事業というものを、先程の基本方針6までで80項目、重点プロジェクトで12項目となっています。基本方針の下に具体的施策があり、その下に具体的事業ということでの事業の重なり方をしています。一番下の具体的事業の92項目を積み上げて23～24ページの評価となっております。

ここの評価につきましては、担当者会のほうでも達成率が低いことを厳しく言われまして、担当課としましてもその点につきましては、現在の基本計画を作ってから庁内での周知不足等もあったりして、職員にこの基本計画を意識しての業務ということをお願いできていなかったこともあって、このように達成率が低い状況になってしまっていると反省しております。現在は、各種計画を策定していく際には、KGIだったり、KPIだったり目標設定とかがありますので、そういったことも踏まえて、計画を作成したからには職員に意識して観光について考えてもらおうというようなことを考えているところです。

議長：

ご意見、ご質問等ございませんか。

委員：

27 ページで、35 の「新たな交通基盤の整備検討」の達成が5になっているのですが、こちらはなぜなのでしょう。

事務局：

達成度と言いますかどれだけ進んだかということで、現計画を策定したときに空港の要望はあったにしても事業化されていたかどうかという観点からみると、令和6年度か

ら10年計画で国の事業化が決定したということ踏まえて、現計画の時から進んだということにしたところです。担当者会の方でも意見があって、空港が完成して達成かという、そこまでは言っていないで、その当時の予定からどれだけ進んだか、現在の計画で何を指標にするかという設定がされていなかったの、各担当者の方々も何を基準に達成とするかということ判断できないということで、当時からどれくらい進んだのかということ指標にして判断する形をお願いしたところで、5という判断になったところです。これについては色も濃くなっており、担当課としても積極的に拡充し強化していくという担当課の判断となっております。

委員：

25ページの基本方針2の19「屋久島の食と観光・交通等の情報を発信する拠点の検討」と、重点プロジェクト⑨「空港や港における観光情報の集約と発信」というところ、これについては、担当課さんが完了、廃止としていますがこちらは、もう終わったという考えでしょうか。どのように考えていらっしゃいますか。

事務局：

ここについては担当課から出された結果を載せておりまして、各担当課から提出された報告を見れば分かると思いますので、後日回答させていただきたいと思います。

事務局：

拠点、箱モノという意味合いだけではなく、町や観光協会のネット上でのポータルサイトなど色々な場所での発信の形があるというところで、担当課としては箱モノだけにこだわるのではなく、そういった発信していく形もいろいろあるということでの発想もあったのではないかと思います。

議長：

よろしいですか。他に皆さんの方からございませんか。

特に無いようですので、続きまして、(5)町民ワークショップについて、事務局の説明をお願いします。

事務局：

29～30ページの町民ワークショップについてです。

【 資料6について説明 】

・・・40名程度になるように考えています。2ヵ所で実施いたしますので、それぞれ20名ずつ程度で各回4グループ程度できるように募集人数を設定したいと考えています。

議長：

ただいまの事務局からの説明について、ご意見・ご質問などありましたら、ご発言をお願いします。

ないようですので、続きまして、(6)その他について事務局の説明をお願いします。

事務局：

その他につきましては、会議資料の送付後に新たな協議事項などがあれば協議しようと考えましたが特段ありませんでしたので事務局からはございません。

議長：

事務局からは特に無いということです。委員の皆さまから何かご発言はありませんか。特に無いようですので、以上をもちまして、2 協議事項を終わります。

皆さまありがとうございました。会議の進行を事務局にお返しします。

3. その他

事務局：

続きまして、会次第3 その他です。

事務局から次回の会議日程についてご連絡させていただきます。次回の第3 回目の会議は、令和7 年6 月26 日（木）午後2 時からを予定しております。場所は本日と同じ役場本庁舎2 階会議室を予定しております。委員の皆さまにおかれましてはご多用とは存じますがご出席くださいますようお願いいたします。

委員の皆さまから何かございませんでしょうか。（意見等なし）

4. 閉会

事務局：

それでは、以上をもちまして、第2 次屋久島町観光基本計画策定委員会の第2 回目の会議を終了いたします。